

懐ニ納メテ

子供ノ遊ビノ呼出言葉

bībī zūd kon

dast be konad o kon

khāne rā jā rū kon

har-che dārī borūn kon

batar batar āmin

barg-e kadū āmin

bībī zūd kon

har-che dārī borūn kon

「ジアラテ・サヒー」ノオ祭

hamal 月 1 日、2 日、3 日（西暦 1936 年、3 月、21-3 日、1 日ハ日本ノ春季皇霊祭、此ノ国ノオ正月ナリ）。

カブールノ郊外、アリアバッドニアル「ジアラテ・サヒー」ノ大祭行ハル。

「サヒー」ナル人ハ偉大ナル王ナリシ由ナリ。

「ジアラト」トハ「ziyārat」英語ノshrineト訳サレアルモ偉人ノ骸^{むくろ}ヲ葬ル処ナリ。該シテ美シキ土造ノ建物ナリ。中ニオ墓トソレニ色々ノ供へ物アリ。

此ノ祭りニハ市ノ内外カラスバラシキ人出アリ。境内ニハ飲食店、茶店、遊技場ナド出来、日本ノ靖国神社ノ御祭礼ヲ思ヒ出ス。

茶店ハジュータンヲ敷キ、前ニサモワールヲ置キ、天幕ヲ張り或ハ張ラズソノ様日本ノ花見茶屋ノ観アリ。遊技場トシテ「ノゾキ」「メリーゴーランド」等アリ。又音曲師ナドアリテ歌モ歌フ。通チ行ク人モ甚ダノドカニテ、手ヲ叩^{タタ}々キナガラ歌ヲ歌フ。

スル場所ニ乞食ノ多キハ何処モ同ジコトナリ。

何処カノ外交官ガ男女四人車ニテ参詣セルモアリシガ物ノ珍ラシサニ民衆ニ取り囲マレ大變ナリ。之レヲ巡查ガ制止スルタメ十人以上モ取り囲コム。

音楽

此ノ国ハ非常ニ音楽ヲ愛スル国民デアル。

タンブリン、横笛、テプーキンノ如キモノヲ奏デツツウタヲ歌フ。

朝早く農夫ガ背ニ肥料ヲ載セタ「ロバ」10 頭位ヲ追ヒナガラ横笛ヲ吹イテ野ニ通フ有様。

兵士ガ門ニ立ッテ横笛ヲ吹ク姿ナド洵ニ詩的デアリ絵画的デアル。

一寸遊牧ノ民、或ハジプシー的ナ氣持チヲ感ズル。

嫁入りニ音楽ハ必ラズツキモノデアル。

歌ニ就テハマダ充分知ルヲ得ナイケレドモ横笛ノ音調ハ確ニ東洋的デアリ、シカモ非常ニ世ヲ諦メタ様ナ音律デアル。シカシ印度音楽ノ如キ淋シサヲ感ジナイ。非常ニ透キトウツタ音律デアル。寧ロ明澄^{めいちょう}ナ空氣と相一致シテ居ル様デアル。

墓参

昭和十一年五月八日（1315年 Saur 月 17日）金曜日。

此ノ国ノ人ハ死ト云フモノニ徹底シテ居ッテ死スレバ天国ニ昇リ、魂（？）ハ此ノ世ニ再生スルト考ヘ骸ノ処置ハ非常ニ簡単デ死者ニ対スル愛別ハ殆ンドナイト考ヘラレル程デアル。墓地等モ人ノ踏ムニ萎^{まか}サレシガ、墓ダカ見分ケモツカヌ位ニ踏ミニジラレテ居ル。只掘起シテ之レヲ持ち去ルコトハ魂ノ行ク所ヲ迷サシムルトシテ、絶対ニ掘起スコトハシナイラシイ。

右ノ如キ有様ニテ死後ノ墓参等ト云フモノハナイト思ハレタガ今日ハジメテ「ジアラテ・サフイ」ニ於テ多数ノ女ガ墓地デ喚イテ居ルノニ会シタ。

彼等ハ墓ノ上ニ石ヲ積ミ上ゲテハ何言カ喚イテ泣キ崩レテ居ル。此ノ国墓地ハスベテ小石ヲ以テ覆レテ居ルガ其ノ小石ヲ奇麗ニ積ミ並ベテハ泣キ崩レルノデアル。云ッテ居ルコトハ良ク判ラナイガ、「子供（父、母、夫…）ガ死ンダ神様ドウシタラ良ロシイカ」ト云ッテ泣イテ居ル様ニ聞コエル。側カラ姿ヤ声ヲ聞イテ居ルト朝鮮ノ「哀號」^{あいごう}ト同ジ様ナ形ニ見エル。声、涙、割合ニ何処トナクヨソヨソシク

見エル。一ツノ儀礼ノ様ニサヘ見ヘル。或ハ我々ガ側ヲ通ッタノデ外人ニ氣ヲトラレタノカモ知レナイケレドモ。

此ノ点ハ日本人ノ方ガ美シイト思フ。歎シミヲ声ニモ出サズ只胸ニ収メテ涙モ見セヌ様ニシテ居ルガ、故人ヲ忍ブ心ハ恐ラク世界一デアロー。

側カラ見テモ洵ニ美シク見ヘル。

婦人ノ泣ク言葉。

bache-am morde barāye khodā chīzī be-dahīd
che kār konam

商務省（Wazārat-e Tejārat）ノ中ニテ

1937年（8月7日）(Asad 月 15日)

商務省ハ大蔵省（Wazārat-e Māliya）、司法省（Wazārat-e ‘Adlīya）及衛生省（Wazārat-e

□ahhiya) 等ト同一構内ニ位置シ四省ノ中最モ大キナ部分ヲ占テ居ル。

大臣室ハ第二次官ト同室デアッテ畳 50 枚モ敷ケルカト思フ位ノ大サデアル。其ノ室ニ接シテ控室、会議室等大小五ツ許リアル。

此ノ国ノ良イ一面デアル四民皆兄弟ナル思想ハ此ノ大臣室ニ於テモ良ク伺フコトガ出来ル。誰デモ自由ニ出入シテ相抱キ相握リ慰ギンナル儀礼ヲ交シテ居ル。貴賤ノ別等全クナイ。

一介ノ労働者デモ入室自由デアル。日本等デアッタラバ局長室位デモ却々^{ナカナカ}入室デキナイ。ソレガ此ノ国デハ大臣ハ此レデアル。斯ル自由ナ一面ニハ又官ノ威厳ヲ損スル遺憾ナル場合モ見ラレル。即チ大臣宛ノ入口或ハ控室ニ於テ大臣或ハ次官ニ面会ニ来タ人達ガ待ツ時間ノ所在ナサニ足ニ履ク靴ヲ腕[枕]トシテ大ノ字ニ寝ソベッテ居ルノハ殆ンド毎日見受ケルコトデアル。此レガ一国ノ宰相ノ室ノ入口カ控室カト思フト全ク情ナク思フ。余リノ親シサニナレテ長上ヲ敬フ念ニ甚[ダ]シク欠ケテ

居ル。此ノ点ハ事務ノ遂行上ニモ良ク表レテ居ル。大臣ヤ次官ノ命ヲ属下ノ官吏ガ左右スルコトナド平気デ行ハレテ居ル。之レハ改良セラルベキコト政府ノ威厳ヲ維持スル上ニ重大ナ問題デアロー。

大体ニ此ノ国の人達ハ礼儀作法ノ訓練ガ全クナイト思ハレル。

家畜ノ従順サ

1937 年 (8 月 7 日) (Asad 月 15 日)

日本デハ馬ハ嚙ミ付クカ蹴ルモノ、牛ハ角デ突クモノトシテ子供否大人デサエモ傍ニアルコトヲ怖ガリ嚴重ナ縄ヲツケ引張り廻シテ居ル。処ガ此ノ国ニ来テハ騎乗スル牛ノ外ハ牛馬ハ手縄デ引キ廻スモノデハナイモノトナッテ居ル。数頭ノ牛馬ガ背中ニ荷ヲ乗セ一人ノ牧人ガ統率シテ行ク。一匹ダッテ逃走スルモノモナケレバ荒^アバレルモノモナイ。牧人ノカケゴエーツデ行キモスレバ止マリモスルシ右エモ左ヘモ自由デアル。国民ノ生活ガ殆ンド放牧的生活デアルノデ其ノ気分ノ自然性ガコウシタ動物ニモ通ジテ仲間ト思ッテ行動ヲ一つニシテ居ルノカモ知レナイ。

牧童ガ牛ノ背ニ跨リ笛吹キナガラ進ム様ハ一幅ノ絵サナガラデアル。

驢馬ハ又此ノ国デ重要ナ家畜デアッテ少シ足ラヌ顔ハシテ居ルガ此ノ国ノ唯一ノ働キ手デアル。此ノ驢馬等ハ一人デ十頭位ヲ使ヒコナシテ居ル。アノ長イ顔ト息ノツマル様ナナリシテ切ツナイ性的欲求ヲ訴ヘル泣声ハ全ク驢馬ノ品格ヲ地ニ落シテシマフ。シカシ其ノ従順ナル働キ振りハ其ノ愚サヲ補ッテ余リガアルデアロー。

驢馬ハ婦人又ハ子供ノ良キ乗物デアル。大ノ男モ良ク之レニ乗り地面ニツク足ヲ「バタバタ」サセナガラ行ク姿ハ「ドンキホーテー」ノアノ滑稽ナ記述トモ思ヒ合サレー寸、ホホエマシクモナル。

子供ガ寝テ居ル手ヲ枕トシテ横タワツタリ、或ハ其ノ尾ヲ引張ッテイタヅラヲシテモ牛ハ全ク良イ友達トナッテ此レ等ノ子供ト遊ンデ居ル。日本デハ図ニハ牛ニ乗ッタ牧童ガアル

ケレドモ實際ニ牛ニ乗レルナドトハ思ッテ居ラナイ。尠ガ此ノ国デハ牛ニ乗ルコトハ馬ニ乗ルコトト全く同ジデア。寧ロ牛ノ方ガ子供ノ遊ビニハ順シクテ大キサモ手頃デ好カレテ居ル様デア。

脱便ト洗滌

1937年(8月7日)(Asad月15日)

各家ノ便所ノ構造ハ全く不完全デ便所ノ設備ノナイモノモ多ク有ッテモ床ニ孔ヲ開ケテ地上ニ落ス丈デ地面ニハ孔モ掘ッテナケレバ壺モ埋メテナイ。又落下堆積シタモノハ道路カラ丸見エデ覆等ハ全くシテナイ。

此ノナ状態デア。ノデ糞便ハ道路ヘ流出シテ道ノ汚イコトト悪臭トニハ一寸閉口ノ形デア。従ッテ野外ヘノ放便ハ全くノ公然デア。一寸シタ窪地、壁逼ヒ、陰等ハ野糞デ足ノ踏場ガナイ。又糞便ヲ済ト土塊ヲ以テソレヲ拭フノモ奇習デア。紙ト云フモノガ生産サレズ高価デア。カラデアロー。

多くノ外人ハ大便ハ「シャガム」カ腰ヲ掛ケテスルガ小便ハ殆ンド立ッテスル。ケレドモ此ノ国デハ小便モ「シャガン」デスル。ソシテ解サレナイコトハ小便ノ済ンダ後デ10分カラ長イ人ハ20分位陰部ヲ撫デ回スコトデア。小便ガ済ムト立チアゲリズボンノ間カラ左手ヲ入レテ土ヲ以テ小便ノ滴ヲトリ其ノ後10—20分位擦リ回スノデア。何ノ意味カ余リ解ラナイ。然カモ人前ニ向ッテ平氣デ何ノ臆面モナク行ッテ居ル。或ハ手淫行為デハナイカト思ハレルガ人前デ臆面モナク行フノガ不可思議デア。又祈リノ前ニハ必ラズ水ヲ以テ陰部ヲ洗滌スル。川辺ヲ歩イテ居ル此ノ様子ヲ見掛ケルコトガ非常ニ多イ。シカモ此ノ陰ヲ洗テ居ル[ト]下流デ他ノ人ガ顔ヲ洗ヒ、口ヲ漱イデ居ル。コンナコトハ全く平氣デア。

此ノ国ノ人ニハ汚イト云フ觀念ハ全くナイト云ッテモ良イ位デア。此ノ国ノ人ニ衛生思想ヲ望ミ清潔ヲ望ムコトハ茲^{ココ}当分ハ困難デアロー。

ラマザン

1937年(11月28日)

「ラマザン」ハマホメット(回教)曆ノ月ノ名デア。ガ此ノ月ノ間ハ食事ハ勿論煙草モ水モ茶モ飲コトハ禁ジラレテ居ル。日没ヨリ日出ノ間ニハ如何ナル食事モ自由デア。日中ノ食事ノ不足ヲ補フタメ夜ハ可也[リ]贅^ツ沢ナ食事ヲ鱈腹食ベテ居ル。

本年ハ11月14日ニ始マリ12月14日終了スル。

初日及終了後三日間ハ休日トナル。然シテ初日ト終了ハ月ヲ見ナイトキハ月ヲ見ルマデ延ビル慣シトナッテ居ル。

然シ雨ノナイ国デア。カラ延ビルコトハ殆ンドナイデアロー。

ラマザンノ間ハ祈ハ盛ニ行ハレル。シカシ昼間ハ食事ガナイノデ仕事ノ能率ノ悪イコトハ此ノ上ナシデアル。午後ニナルト殆ンド働カナイ。役所ナドモ3時半終了ナノニ3時頃カラモウサボタージュデアリ時ニハ退庁サヘシテシマフ。畑ナドデモ5時前ニハ切り上ゲテ家ニ帰り日没合図ノ大砲ガ鳴ルノヲ待チカマヘテ居ル。産業上カラ見テ決シテ良イ習慣デハナイ。

概シテ回教ノ教義ハ産業及学問ノ発達ヲ甚[ダ]シク阻害シテ居ル。回教或ハ回教其ノモノデハナク僧侶ノ罪カモ知レヌガ「アフガニスタン」ノ進歩ヲハカルタメニハ宗教ノ内容ヲ根本カラ改メテ行カナケレバ何事モナシ得ナイデアロウ。宗教ハ阿片ナリト社会主義者ガ云フノハコノ点デアロウ。

「ラマザン」ハ太陰曆ニアルノデ太陽曆ヨリモ15日¹バカリ日数ガ少ク従ッテ毎年十五日位宛時期ガ早クナル。

一番大切ナ農期ヲ台ナシニシテシマフデアロウ。

「ラマザン」ニハ子供ト老人及び旅人ハ断食ヲナサズ一ヶ所ニ四日以上ノ滞在スルモノハ断食シナケレバナラス。断食ヤ祈ヲシナイト僧侶ガ之ヲ見付ケルト鞭デ叩クソウデアル。

回教ノ分派

1936年(11月28日)

回教ニハス[ン]ニー派トシ[ーヤ]派トアリ。

シ[ーヤ]派ハペルシャ系ノモノニシテ女ハ黒ノチャドールヲ被ル。

コーランノ解釈ニ進化主義ヲトルモノデアル。

ス[ン]ニー派ハトルコ及アフガン系ノモノデアッテ「コーラン」ヲ最モ厳格ニ解釈シ新智識ノ吸収、組織ノ改廢ヲ極度ニ排斥スル。

此ノ両派ハ絶ヘズ争ヲナスト云ハレテ居ル。

アフガニスタンハ回教徒トシテハ大部分ス[ン]ニー派ニ属シ従ッテ保守的デアリ、非進歩的デアル。

アフガンノ政府ノ歳収出

一年ノ経費不足(支出超過) 20,000,000 アフガニー(700万円)
支出

独乙、クレジット

1600万マルク[マルク](700万円位)

¹ 実際には1日程度と思われる。

兵隊

ferqe[小集団]

ファルカー、ミッセル、4,000 人
ゴン、ミッセル、

祭日

独立祭 jashin-e esteqlāl

アフガン暦 従来 Asad 月—22 日 (8 月 14 日) —29 日 (8 月 21 日) デア [ッ]タガ
(1937 年) ヨリ次ノ如クナッタ

Jauzā 月—6 日 (5 月 27 日) ヨリ 13 日 (6 月 3 日) マデ

ラマザン明、イード

犠牲祭、イード、‘īd-e qurbān

	キリスト暦	アフガン暦	モハマッド暦
1937 年ハ	2 月 21 日	hūt 月 3 日	zī-hajje 月 9 日
	22 日	4 日	10 日
	23 日	5 日	11 日
	24 日	6 日	16 日

昨年ノ欧暦ヨリ約十日早シ

21 日ノ夜太陽西ニ入ル時十一発ノ大砲アリ。

之レヨリ ‘īd ニ入ル。

22 日ノ朝 11 時大砲 31 発鳴ル。此ノ時
宮中ニテ式典アリ。

22 日ニ金持ハ各自羊ヲ殺シテ神ニ捧ゲル。

羊ノ皮ハ教会ニ寄贈スル。

祭日四日ノ内初日ハ準備の日デアッテユノ初日ノ夕方

日没カラホントウノ祭ガ始マル。此ノ日ハ皆新シキ着物ヲ

着召使ニハ小遣ヲ与ヘテ休暇ヲヤル。

ジュバ moharram 月 1 日—10 日ノ間デアッテ本年ハ西暦ノ 3 月 15 日 (hūt 月 25 日)

ニ始マリ 3 月 24 日 hamal 月 4 日ニ終ル。モハマッドノ子アリ[一]ガ殺サレタ日デア
アル。歌舞音曲ヲ禁ジ宗徒一同大イニ悲シム。又祖先墓参リヲスル。

新年

hamal 月 1 日 (本年 1937 年ハ西曆三月二十一日ナリ)
休日トナル。ペルシヤ大使館へハ年賀ノ名刺ヲ送ル。

モハマッドノ誕生日 (1937 年)

モハマッド曆	アフガン曆	キリスト曆
Rabī'-ol-Avval 月 12 日	Jawzā 月 6 日	5 月 23 日

学校

英、仏、独^{ソソレ}ノ夫々ノ資本ニヨッテ開カレタル三ツノ学校アリ。

英	ハビビアカレヂ	Maktab-e
仏	マクタベ イスタクラール	Maktab-e esteqlāl
独乙	マクタベ ネヂャット	Maktab-e

以上何レモ小学五年。其ノ上六年?アリ。

此ノ外市内及各地ニ小学校 Maktab-e ebtedā'ī アリ。

最高学府トシテハ英仏独ノ学校ノ上級ヲ終ヘテ入ル医学校及文科系統ノ専門学校アリ。医学校ニハ生徒アルモ他ノ一つハ殆ンドナシ。昨[年]1936 年開校サレタルモ其ノ生徒ノ大部分ハ日本ニ行キ昨年ハ休校トナレリ。

此ノ外、

師範学校	Maktab dar mu'alemīn	小学校ヲ了ヘテ後 5 年
工業学校	Maktab-e sāne'	小学校 5 年ヲモ併置、修年 5 年
農学校	Maktab-e zerā'at	修年 5 年

此ノ外ニ寺子屋式ノ学校所々ニアリ。即チ教会内ニテ僧侶ガ教ユ。

女子ノ学校ハ華族級ノ子女ノ行クモノト看護婦ノ行ク学校ガアル由。

何レモ Hūt 月ノ 16 日ニ学年開始ナリ。

アフガンノ金持ノ一例

100,000,000 af

○ アフガンノ予算 (歳出) [19]37/5/9

宮崎²少佐調

600 万円（日本金） 内 70 万円位年々歳入不足デアル
年々 50 万ポンドヲ数回ニ亘リ英国カラ貰ッテ居ル。一回＝3 万ポンド位数回貰フ様デアル。

○ アフガン人口

800 万人カラ 1500 万人ノ間ト称セラル。

1000 万人位ガ近イカモシレス。

イード(‘īd)ノオ祭ノ言葉

[19]37/5/1

1. ラマザン明 ‘īd -e ramazān-e shomā mobāarak bāshad
rōze o namāz-e shomā qabūl bāshad
2. ゴルバン明 ‘īd -e qurbān-e shomā mobāarak bāshad
dākhel-e hāji-hā va ghāzi-hā mī-bāshīd
3. ジャシンノ時 ‘īd -e esteqlāl-e shomā rā tabrīk mī-gūyam

死者ノ弔慰

1937 年 (5 月 8 日)

死者アリタル場合弔慰者ハ何物モ持参セズ。

親類、縁者、知人及僧侶相集リ悲歎ニ暮ルハ他国人ト同ジ。

死者ハ其ノ日又ハ翌日直チニ埋葬ス。

第三日、及各ジユマ Jom‘a³ニハ僧侶来リ又親類縁者集リテ「ドウワー」⁴ヲナス。四十日目ニ大キナ法要ヲナシ次デ 1 年目ニ最後ノ法要ヲナス以外何等ノ祭事ヲ行ハズ。

第三日、第四十日目及一年目ニハ親類、縁者及知人ヲ招キテ大イニ御馳走ヲナス。

此ノ費用ハ勿論遺族ノ負担ニシテ弔慰者ハ金銭物品ヲ霊前ニ供ヘルコトハ余リナシ。従ッテ此ノ死者アル時ハ冠婚ト共ニ大イニ失費ヲナシ産ヲ傾ケテシマフ由デアル。

生死ハ神ノ意志デアル茶飲ムベカラズトナス此ノ宗徒ガ縁者ノ死ニヨッテ歎キ悲シムハ何

² 宮崎義一。

³ 金曜日のこと。

⁴ 祈り (do‘ā) のこと。

故デアルカ。不利ナ点丈ヲ神ニ負ハセ有利ナ点ハ自分デ処理シテ行ク即チ人間ヲ慰メントスルイスラムニハ大キナ教義上ノ矛盾ガアリハセヌカ。

チャーマン、ウブリーノ大火

1937年(5月10日)

5月9日(Sour月19日)ノ夕方階下ノ毛絲屋カラ漏電発火シ階上40ノcompartmentヲ全焼ス。10日ノ朝治マル。自分ノ研究室モ焼失ス。小形消防自動車四台アリ。階下40ノcompartmentハ殆ンド被害ナシ。只物品ヲ搬出セルタメ其ノ破損、負傷ニヨル損失ハ相当大ナルモノアルベシ。政府購買局ノ損害ハ400,000 af ト云ハル。カーペット高級品ノ焼失ハ大ナルモノアリ。此ノ火事ニ於テ被害者ハ案外ニ冷静デアリ、盗品モ割合ニ少イノハ感心デアッタ。10日要官会議ガ開カレ15日後ニ迫レルジャシン⁵マデニ復興サセルコトトナリ各大臣責任ノ下ニ4戸宛修復スルコトトナレリ。

綿絲布ノアフガン国ヘノ輸入高

年額 3200万円(昭12、6月5日)

ナデイルシヤノカブール入市

バッチャサカラノ反乱

アフガン曆 西曆

1307年 = 1928年

ナデイルシヤノ入市

1308年 = 1929年

⁵ 祭のこと。

民謡ノ一節

1937年(7月2日)

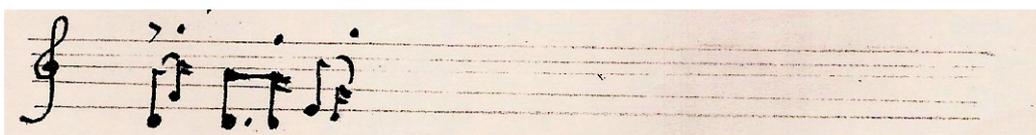
(1)



(2)



(3) 頭ニ長イトサカノアル可愛イ鳥ノ泣キ声



ホー、ホ、ホ、ホー、

スルマンヘルニ於ケル争[議]：此ノ蕃族トワジリスタンノ蕃族トハ常ニ手ヲトフテアル。此ノ争ヒデカツテ事情ハ明瞭デナイガ何時ハ英国ニ反抗シテ居ル。⁶

アフガン国境ノ事変

1937年(7月2日)

其ノ一

「ガズニー」ヨリ「モコール」ニ至ル間ノ印度国境ニ近クカタワヅト称スル処アリ。此ノ国境ノ tribe ガ英国側ノトライプト對抗シ英国ハアフガン側ノ tribe ノ約3倍ノ兵ヲ国境ニ集中目下争ヒ中ナリ。

原因ハ知ラズ。5月2日頃ヨリ発生シ今日尚(1937年7月2日)問題解決セズ。アフガン側ハ中央及ガズニーヨリ兵ヲ送りテ tribe[部族]ヲ援ケツツアリ。

此レニ対シ英国公使館ハアフガン政府ニ対シソノ援助ヲ中止スベキコト及 tribe[部族]ヲ押フベキコトヲ抗議セルモアフガン政府ハ回教徒ノ争ニ対シ之レニ干渉スルコトヲ得ズト自分ガ恰モ第三国ノ如キ態度ヲ以テ英国ノ申込ヲ拒絶セリ由ナリ。

昨年モ8月ニペルシャ国境ニテ動乱アリシ由ナリ。

本年ハ数台ノ「ローリー」ニテ兵ヲ輸送セルヲ数回見タリ。

南部国境ノ争[議]

(1937年7月25日)

前述ノ事変ハ一寸下火ノ如ク見ヘ市間ノ口端ニ上ルコトナカリシガ今又色々ノ情報耳ニ入ル。

7月21日鈴木サンノ処ニテ武官ノ話ニアルトアフガン政府ヨリ公使館ニ明日カラ新購入兵器ノ試験ヲ実施スルカラ驚カナイ様ニトノ注意アリタル由ナルガ今時分少シ変トハ思ッテ居ッタ。22日夜武官ノ処ニテ麻雀ヲシテ午前3時帰宅シテ寢床ニ入ッタ所少カラザル自動車ガガズニー街道ヲ下ッテ行タ。

23日[、]24日モ夜ニナルトタンクヤ自動車ガ動クドウモ変ダト思ッテ居ル内ニ24日ハダララコンノ附近ニ大砲ヲ据ヘタト聞イタ。25日早朝ハ飛行ニ台ガ南西ニ向ッテ飛ンデ行ッタ。25日朝「ビニヒサール」ニ仕事ニ行カントシタ処ガ自動車ヲ殆ンド軍輸送ニ徴発サレタノデ平常自動車ガ行ク「イスタリック」「チャリカー」「ロガール」方面ニ馬車ガ雇傭サレテ市内ニ馬車見当ラズ困難 [難航]シテ30分カカッテヨウヤク一台ノ車ヲ見付ケタ。之レニテ事変ノアルコトガ愈々^{イヨイヨアキラカ}明トナッタ。

助手連中ハ自動車破^{カワ}シタトカ、演習ダトカ云ッテトカク之ヲ秘密ニシテ居ル。市内ニハ多

⁶ 欄外に書かれている。

クノ「スパイ」ガ放タレテ居ル由デアル。

Rate of Foodstuff at Kabul City

June 22nd 1937

articles	quantity	price af. pul	昨年本日価格 af. ⁷ pul ⁸
粉	1 sēr ⁹	4.45	3.25
下等品粉		3.75	2.50
骨付羊肉	1/8 "	1.00	1/6 sēr 1.00
骨ナシ羊肉	1/12 "	1.00	1/10 " 1.00
骨付牛肉	1/6 "	1.00	1/4 " 1.00
骨ナシ牛肉	1/10 "	"	1/6 " "
羊脂	1/16 "	"	1/10 " "
バター	1 "	不明	28.00 af.
塩	1/8 "	1.00	1/4 " 1.00
vetch [ソラマメ属の植物]	1/8 "	"	1/4 " "
coal [石炭]	1/2 "	"	1/2 " "
wood [木材]	1/6 "	"	1/4 " "
Rice [米]	1/9 "	"	1/6 " "
下等品 Rice	1/2 "	"	1 " "

第三回アフガン国会開催

6月17日午後四時

宮中サラム, ハナ [サラームハーネ?]¹⁰ニテ開カル。

7 貨幣の単位。(尾崎農業)

8 貨幣の単位。1 プール(pul / pūl)=1/100 アフガニー。(尾崎農業)

9 重量の単位。1 セール(sēr)・カーブル=7 キログラム。(尾崎農業)

10 『尾崎日記?』の1936年8月14日の項に以下のような記述がある。「今日カラ jashn 始マル。午前7時宮中 salam khana ニ参集、7時半国王臨御、勅語アリ。僧侶及総理大臣ノ祝辞アリ。服装ノ区々ナルコト、行儀不作法ナルコト等正月ノ時ノ式ニ異ラズ。又地方ノ豪族トモ見ラルベキ人多数参列ス。此レ等ハ全ク百姓ノ俚ノ姿ニテ参集シ靴下ノ破レタルモノノ多キハモトヨリ着衣サヘ破レタルモノヲ着用セルモノ多シ。村会議員ノ集会程度ノモノナリ。

此ノ式終テ Chaman ニ観兵式ヲ見ル。総指揮ハ陸軍大臣(臨時) シャワリーハンナリ。国王ハ閱兵ノ後ハ土木省ノ階上ニ上リ此処ヨリ分列式ヲ見ラル。式ハ9時ヨリ始マリ 11時に終了。

国会議長 Abdul ahed Khan
国会ハ第一院ト第二院トアリ。
総理大臣 Sardar Mohammad Hashim Khan

学校

小学校	4年（1936年迄ハ5年デアッタ）	Ebtedā'ī	イプテダイー
中学校	4年（//）		ルシイデアー
高等学校	4年（//）		アダデアー
大学			フクルテー

昨年迄ハ夏休ナク冬休ガ二[ヶ]月アッタガ本年（1937年）ハ夏休ガ7月6日（Saratān月15日）カラ7月28日（Asad月15日）マデデ冬ハ10日間ノ休トナッタ。

美術学校生徒募集

18オカラ25オマデ

在学中次ノ通り俸給ヲ支給ス。

第一ヶ月	15	afghanis
第二ヶ月	20	//
第三ヶ月	25	//
第四ヶ月	36	//

アフガン性行為

1937(8月11日)

男ハ手淫甚[ダ]シク、結婚後性交渉ヲナシ得ザルモノ甚ダ多キ由ナリ。コトニ水中等ニテ多キ由ナリ。

市中ニハ淫売婦相当アルモノノ如シ。大体三ツニ分ケラル。

1. 多淫又ハ満足シ得ザル性欲ヲ充スタメニ無償デ淫ヲ供スルモノ。
2. 自カラ街頭ニ立チ覆物ノ下カラ腕ヲツキ、声ヲカケテ、男ヲ引キ報酬及場所等ヲ決スルモノ。
3. 老婆ガ数人ノ手下ヲ有シ遣手姿ノ如クシテ、話ヲ決スルモノ。

此ノ観兵式ニ参加セル兵ハアフガンノ全体カラ参集セルモノニシテ2月位毎日毎日練習ヲ行ッタモノデアル。」

淋病及癩病ハ相当ニ多クコトニ淋病ニ□ムモノ甚ダ多キ由ナリ。

売淫ニヨリ妊メル子ハ薬ニテ下シ又ハ生後殺スモノ相当多キ由ナリ。之レニ対シテ戸籍モナイノデ誰モ知ラヌ中ニ処分セラルフ由デアル。

売買結婚ノ結果妻帯甚ダ困難ニシテ独身者甚ダ多ク斯ル結果ヲ生ズルハ当然ノコトナリ。人間ノ欲類ノ悪イノモ性的ノ不完全ナ結果ニ帰因スルモノナルベシ。

土地税金

1937年(7月10日)

バラヒサール附近

一ゼリーブニ付毎年 20 af
(地価 1,000 af)

施給

此ノ国ハ金持ハ貧乏人ヲ救フ義務ヲ有ス

其ノ定メラレタル義務ハ次ノ如シ

穀類ノ収穫ニツイテハ

60 セール毎ニ 10 セールヲ施与 (60ノ外デアル)

全ハ 70 アフガニアルモノハ 1 af ヲ [〃] (内、外共ニアリ)

羊 40 頭アルモノハ 1 頭ヲ (内、外)

Ziyārat-e khāje-ye tawāf

(ホハヂャ エ タウワーフ寺)

1937年(7月18日)

sar-āsiyā ト云フ処ニアリ。

洗濯屋ノ崇拜スルオ寺ナリ。

此ノ月 (sartān 月) ノ終リ (7月22日頃)

ノ金曜日ニハ闘牛アリ非常ニ有名デアル。

郵便局ノ執務振

1937年(8月2日)

8月2日午後2時半日本へ出ス手紙ヲ持ッテ郵便局ニ行ク。Hallノ中ニ2—30人ノ人手紙ヲ持ッテ立ッテ居ル。窓口ヲ覗フニ事務員ナシ。

何事ト居合セル人ニ尋ネタル処 目下事務員ハ 3 時迄授業中ナリ。3 時迄待タネバナラヌト。

アフガン事変：其ノ二

(1937 年 7 月 30 日)

1. 発端

5 月末ニスルマンヘル (sulman khel) ニ暴徒 [ア]リ (税金徴収ニ関スルモノノ如シ) 漸次拡大セルモノナリ。

2. 民族

スルマンヘルハ非常ニ精悍ナ民族デ頭モヨク又武器モ相当ニ有シ勇敢ニ戦争スル。隣リノワジリスタンノワジリ族トモ常ニ一致事ニ当ル。現在 80,000 人ノ兵力ト 6 万ノ銃ヲ有ス。子供ノ時カラ射撃ハ非常ニ上手デアル。

此レハ嘗テ 18 年間王朝ヲ立テタルコトアリ。

其ノ後情報 (7 月 30 日)

- 飛行[機]二台 (政府軍) 射撃サレタル由ナリ。一節ニハ一台トモ云フ。
- **カブール、ガズニー、カンダハル、ハナハバッド**ノ師団ガ出動シテ居ル。3 万人位ノ軍隊ガ出動シテ居ル。之レデ**カブール**近衛師団ト**ゼララバッド、ヘラット**ノ軍隊ガ出動スレバ全部デアル。
- 政府軍 600 人ガ殺サレ銃器、弾薬全部ヲトラレタ。
- 政府ノ軍輸送ハ民間ノ「ローリー」ヲ徴発シテ行ハル。之レニ対シテハ賃金ヲ支払ハズ少量ノ小麦粉ヲ与フル丈ナル由ナリ。
- 数台ノ自動車ガ焼却サレタル由ナリ。
- 29 日午後「**アルゴンシャー**」ヨリ捕虜四名カブールニ到着セル由ナリ。
- 「**ガズニー**」ヨリ 6 里位ノ処ニテ戦闘開始サルタル由ナリ。
- 29 日夜「**タンク**」南下セリ。
- 市内 (**カブール**) ヲ歩イテ兵隊ノゴロゴロセルモノ甚ダ少シ。戦地ニ送ラレタルモノナルベシ。
- 国内ニ斯ノ如キ事件アルニ国民ハ全ク我干セズ焉デアル。一ツノ輿論ダニ聞クコトハ出来ナイ。

7 月 30 日武官ノ談

- **カブール**ニ師団 2/3 ノ兵力。**ガズニー、カンダハル**、2 万 8 千人位ノ兵ガ出動シテ居ル。
- 争ノ動機

昨年英国トワヂリスタントノ争ノ時英・アガアフガン政府ニ対シワヂリーニ
対シ争ヲ中止スル様ニ忠告シテ呉レト申シ込シタ。之レニ対シアフガンハ
「ムッスルマン」ノ争ヒデアルカラソナコトハ出来ヌト拒絶シタ。処ガ本
年ハワヂリーニ対シ勸告ヲナシタ。コノコトガワヂリーヲ刺激シタ。
此ノ一方「スルマンヘル」ハ税金ヲ納メヌト云フノデ春相当ノ人質ヲカブ
ールニ連レテ来タ。ココデ問題ハ次第ニ紛糾シテ砲火ヲ相交ヘル様ニナツタ。
其処ヘ英国ト手ヲ握ッテ中止ヲ忠告シタアフガン政府ニ対シ反感ヲ有スル
ワヂリーハ英国トノ講和成立ト共ニ「スルマンヘル」ニ加担シテ反政府軍
ノ力ヲ強クシタ。

- 今日午後 4 時頃 30 台許カリ空自動車ガ西下シタ。
- 「ワヂリー」ハ非常ニ経済力ガ強ク孟買ノアフガン商売人ハ大部分アフガン
人デアル。

8 月 11 日

戦ハ未ダ終了シタル気配ナシ。却ッテ益々拡大シツツアルモノノ如シ。ヘラ
ット、マザリニモ事変アルモノノ如シシ。

- コトニ北方ノ国境ニハ「ロシヤ」ガ兵ヲ集メタル様子ナリ。
- アマヌラ党ノ復ヘキトモ見ラル説市中ニ多々アリ。
- 陸軍省ハ事務員ヲ募集シツツアリ
- 兵モ新タニ雇ヒ入レ新シキ軍服ヲ来 [着]タルモノ市中ニ散見セラル。
- 戦争モ終リ平穩デアルト市民ニ見セカケルタメカ市中ニ軍隊ノ行進ヲ行ヒ
或ハ軍楽隊ヲ先行ニ賑カニ市中ヲシキリニ示威運動シツツアリ。
- 戦乱ニ徴発セル自動車ニハパン粉ト茶ヲ与ヘルルノミニシテ油代モ賃金モ
与ヘヌ由ナリ。
- ゼララバットノ兵隊モ南下セル由ナリ。

8 月 22 日

- 各蕃族 スルマンヘルニ加担スルモノ多キヲ加ヘタリ。
- 茲暫ク市民ノ噂ヲ耳ニセズ。シカシ形成ハ重大ナルラン。
- 何時ノ日カ知ラヌガ政府ヨリ 14 日間ノ休戦ヲ申シ込ミタル由ナリ。
- 独乙駐在ノ公使シャワリーハン飛行ニテ 19 日 (21 日トモ云フ) ニ帰来。噂
ニヨレバワヂリスタント親交アルニヨリ交渉ヲ開始シ其ノ任ニ当ル由。

8 月 23 日

- アマヌラ・ハン、スルマンヘルニ帰来シ居ルノ風評アリ。
- 内乱ニ関スル取締嚴重ニシテ噂ヲスルモノハ直チニ拘引或ハ処罰セラル。故ニ市民ハ口ヲツグンデ語ラズ。アフガン人ナキ処ニテハ我々ニモ色々ノコトヲ語ル。

8月31日

- ゼララバット出身ノ兵士カブールニテ将校ヲ殺シタル由ナリ。此ノ一味2000人アリ。暴徒化スルヤモ不図ヲ以テ門ノ戸閉ヲ充分ニナスベシト次官(大家)ヨリノ注意アリ充分戸閉ヲナスト共ニ最小限度ノ荷物トノヘ置ク。

kabur[ɪ] bī zar bāsh[ad] [カーブルは金はなくても]
bī barf na [雪は必要なり]

estālef

estālef-e mā [chīn] o māchīn ast
khorāk hamīsh[e] tūt dast-e chīn ast¹¹

Kazh-dom [サソリ] (zarb-ol-masal [諺])

nīsh-e aghrab na az pei-ye kīn ast [サソリの針は恨みのためにあるのではない]
ebtedā-ye [?]
moqtazā-ye tabī'at-ash īn ast [それは自然にそなわったものである]

Afghan ノ言語

イスラム2号 居城氏の論文あり

イラン語系

ペルシャ語

パシュトゥ語

Minjani (Pamir dialect) ヒンドウクツシ北麓

Ishkaashmi (//) wakhan ノ西方[カラカタガン]

¹¹ 意味不明。

バダクシャンノ東部

Wakli	(〃)	Wakhan 地方
Shughani (Shughni)	(〃)	イシュカシュミーノ北
Roshani		アムダリーヤー
Ormuri	([lougar]地方)	用ヒラル)
Parachi	(コヒスタン kūyestān)	
バロチー	(セイスタン)	

インド語系

アルタイ語系

撮影禁止区域

日本公使館ヨリア国政府ニ対スル照会ヨリ回答

1938年6月14日通知

1. All military barracks and their surrounding areas
2. Military detachments when under training
3. All aerodomes
4. Military manoeuvres of all Kinds
5. Arsenals
6. Factories of military purpose
7. Military posts, their surrounding areas and interior
8. All antiquities in Museum and out Museum which is controlled by Museum
9. Royal palaces
10. The sceens[scenes] which effect the national etiquette
11. All national specifications

俸給

1937年(7月6日)

総理大臣	不明		
陸軍大臣 (シャーマームッド)	一日	千アフガニー	月 3万アフガニー
文部大臣 (ナイムハン)			月 6千〃
商務大臣 (ミルザハン)			月 1千〃
次官 (ガウスハン)			月 500〃
モディール級			月 300-500〃

サルカテープ	月	100-200 "
技師	月	200-300 "
カテープ	月	60-150 "
通訳	月	150-300 "
自動車運転手	月	80-150 "
外人技師ノ助手	月	40 "
		60-150 "
官業[雇用]人	月	25-50 "
農夫、巡査、兵士	月	25 "

文章

	Prose	散文	nathr
二ツ宛ヲ有ス	Poetry	詩	na□m
	verse		

(全体が同一ノ radīf ヲ有ス)	distich	対聯	beyt
即全部聯句	qāfiya	アリナル	

詩ノ語尾ノ (対句又ハ) イン音ヲ云フ。	radīf	}
即チ語尾ガ dār デ終レバ “dār” radīf ト云フ。	qāfiya	
Rhyme	韻語 聯句	

Story	tales	qessa
-------	-------	-------

اکادمی علوم سیاسی اطلاعیه وزارت معارف

مکتب ثانوی امتحان بدهند :

الف تاریخ عمومی و تاریخ افغانستان ب؛
 ج: حساب هندسه مسطحه و فضای جبرده
 فیزیک، کیمیا، تشریح نباتات، معرفت الارض،
 تحریروا نشاء، و یکی از السنة خارجه (باختیار
 خود معلم) .

۳: مامورین دولت هم در صور تیکه واجد
 شرائط مندرکرة ماده اول باشند اگر
 شهادتنامه اعد ادیه را داشته یا اینکه بنا
 بر نداشتن آن بعد الامتحان خواهش داخل
 شدن با کادمی را بنمایند دراکادمی به صفت
 طلبه پذیرفته شده میتوانند این قسم مامورین
 در موعد تحصیلات شان خدمتی ملاحظه شده
 و معاش ماموریت خود را ی کم و کاست
 اخذ میدارند .

۴: فارغ التحصیلان این اکادمی در وقت
 اقتصاب کدام ماموریت یا در موقع ترقی حق
 اولیت را دارا خواهند شد .

۵: ثبت اسامی طلاب واجد شهادتنامه (اعدادیه
 و در خواست نامه های افرادیکه بنا بر نداشتن
 شهادتنامه بعد الامتحان در اکادمی داخل
 میشوند از تاریخ اول الی ۱۵ سنبله
 در اکادمی بعمل می آید. امتحان داخله
 اشخاص فاقدشها دتنامه اعدادیه از تاریخ
 ۱۶ الی ۲۳ سنبله در اکادمی گرفته
 خواهد شد .

۶: اشخاصیکه مایل اند تشریحات مبسوطتری
 باشند بریاست تدریسات وزارت معارف
 مراجعه کنند .

۷: وزارت معارف بمرض فائده و سهولت
 برای داوطلبان تاروز افتتاح امتحان قبول
 کورسی تشکیل میکند که هرگاه داوطلبان
 درصهای سابقه را فراموش کرده باشند تکرار
 نمودن میتوانند . مرجع مراجعت
 « ریاست » تدریسات وزارت معارف است .
 ۲/۵ (۴۹۶)

تربیه و تهیه رجال با علم و اطلاع برای
 پرورش از امور اجتماعی کمال لزوم را
 داشته حکومت مصلح مادرین قسمت از ابراز
 هیچگونه توجهی در تربیه افراد صالح
 خودداری نفرموده است چنانچه تا کنون در
 رشته های مختلف کورس های علیحده
 تشکیل و عده از علاقه مندان در آن به تحصیل
 مشغول و موفق شده اند اخیراً حسب اراده
 حکومت مصلح ما وزارت معارف مامور
 اقدام مهمتری گردیده و آن عبارت از
 تأسیس اکادمی علوم سیاسی است درین
 اکادمی فارغ التحصیلان اعدادی و یا
 کسانیکه بهمین درجه شخصاً تحصیل کرده
 باشند پذیرفته میشوند مدت تحصیل درین
 اکادمی سه سال بوده و دروس یومیه
 چهار ساعت میباشد اینک ریاست تعلیم و تربیه
 وزارت معارف شرایط قبول شدن طلاب را
 در اکادمی علوم سیاسی با اطلاع عامه
 علاقه مندان تشریح دارد تا کسانیکه واجد
 شرایط مذکور باشند برای دخول در آن
 بریاست تدریسات وزارت معارف مراجعه نمایند .
 صورت قبول طلاب به اکادمی علوم سیاسی :

۱: اشخاصیکه دارای شهادتنامه اعدادی اند
 بدون امتحان و اشخاص فاقد شهادتنامه
 اعدادیه بعد الامتحان در اکادمی علوم
 سیاسی که جدی یاد برای تربیه افراد
 در ساحت های اداری دیپلوماسی اقتصادی
 و غیره تشکیل شده در صورت داشتن شرایط
 ذیل پذیرفته میشوند :

الف: دارا بودن تابعیت افغانی ب: داشتن
 عمر کمتر از ۳۰ سال ج: عدم محکومیت به
 کدام جنحه مقتضیه در عدم ابتلا به امراض
 ساربه و داشتن صحت قوی .

۲: اشخاصیکه دارای شهادتنامه اعدادی نباشند
 برای اینکه درین اکادمی قبول شوند
 باید از دروس آتی مطابق پروگرام

独乙ノアフガニスタンニ対スル credit

500 万マーク

印東氏

- 1936 年ノ 1 月ニ
 商務次官曰ク特別サービストシテ自動車及通訳ヲ与フト約ス。其ノ後何彼ト
 言ヒ逃シテ遂ニ実現ヲ見ズ。1937 年 3 月 7 日、5 月 24 日グルバーブ行キニ
 付キ自動車ヲ請求スルモ大臣又言ヲ誤魔カシテ回答ヲ与ヘズ。
- 1937 年 3 月 6 日
ゼララバッドニ二回行キタル旅費支給何彼ト支障ヲ述ベテ未ダニ支払ハズ。
 殊ニ第二回ノ旅費（1936 年 11 月 23 日—1936 年 12 月 10 日）ハ妻同道ナリ
シガカプールヲ引キ上ゲロトノ命ナリシヲ以テ乗用車及自動車ヲ行キハ政
 府ニテ支給但シ乗用車ノガソリン代ハ立替ヘ支払フベシ後政府ヨリ支払ト
 ノコトニテ自費ヲ立替ヘ支払ヒテ行キ帰りハ荷物ノ運賃ヲ立替支払ニテ帰
 レリ然ル処ガソリン代多スギル全部支払ヘヌト云フ。
 然シ之レハ自分ノ関知スル処ニアラズ。自分ハ金ヲ立替ヘタルノミナリ。又
 行キノ自動車ニ対シテ何モ云ハザルニ帰りノ自動車ニ対シテハ妻同伴ナレ
 バ半分自弁スベシ云フ。一台ノ自動車ニ一人乗ルモ二人ノルモ賃金ニ大ナル
 差アルベキ理ナシ。然モ此ノ時ハ助手ト三人ナリ。若シ人数ニ分ツベシトナ
 ラバ三人ニテ割ルベキナリ。此ノ修正ニ対シ承諾ヲ求メシモ自分ハ一切ヲ拒
 絶セリ。
 規則ニアルモノナレバ本人ノ承諾ヲ求ムルノ要ナシ。政府ノ勝手ニヤルベシ
 ト突キ放セリ。若シ面倒ヲ云フナラバ支給ヲ受ケザルモ差支ナシト答ヘタリ。
- **カンダハル**旅行（1936 年 12 月 27 日—1937 年 2 月 13 日）
 旅費ヲ同行者 Mohammad Yusof, Nur Mohammad 及自分[宛]ニ助手ノ四人ノ名
 ニテ請求セルニ対シ Yusof 及 Nur 両氏ヘハ一人一日 4 af ノ割合助手ヘハ 1 af
 ノ割合ニテ支給セルニ僕ニハ一文ノ支給ヲナサズ。
 然カモ「**ガズニー**」ニテハ従来他ノ同行者ト常ニ同一所ニ宿泊セルニモ ^{カカワラズ}不拘
 外人ハホテル以外ニ泊スベカラズトテ既ニ土地ノ宿所ニ寝ニツケルモノヲ
 無理ニホテルニ連レ行キ高キホテル代ヲ要求セリ。
 此ノ旅行デ凡 150 Rs ヲ消費セリ。 1937 年 3 月 7 日
- 1937 年 2 月 18 日

アブドラ・ハミード(商務省ノ税関局ノ書記ニシテ自分ニペルシヤ[ペルシア]語ヲ教ユ)曰ク給料(従来一週三回、一回三時間位)50 afニテハ^{スグナ}少シ弟ハ宮崎武官ニ100 af(之レハ毎日)デ教ヘテ居ル自分ノ分モ増給シテ来?レト云フ。英語モ充分出来ズ考慮スト答ヘ其ノ儘教授ヲ受ケズニナレリ。

○ 勤勉ナカラザルコト (1937年3月28日)

農夫ガ春ノ農繁期ニ朝ハ9時半ニ出テ12時カラ1時マデ一時間休ミ夕方3時半ニ仕事ヲ切り上ゲテ帰ヘル。

又休日ニ助手ニ仕事ヲ言ヒ付ケルト非常ニ不平ヲ云ふ。農繁期ニ休ンデハ居レナイト云フコトヲ知ラナイ。

鋸ノ目ガ乱レタノデ之レヲ研ニ出サント仕事ノ終了後手配セントセルモ夜ハ仕事ヲセヌ従ッテ結局一日仕事ヲ休マナケレバ鋸一ツ研ゲナイコトナル。

チャーマンノ室ニ入ラントスルニ金曜日ハ商店モ休ミ鍵ガカケラレテ自分ノ室ナルニ入ルコトガ出来ナイ。

物事ノ手配ガ悪イコト (1937年4月9日)

接木用人夫ヲ**ボブ**ニ於イテ園丁長ニ請求セルニ配給セズ(園内ノ仕事ガ多クテ配給デキヌト云フ)故ニ商務省ニ対シ3人ヲ十日間要求セリ(4月5日附デ)。今丁度接木ノ時期デアッテ毎日人夫必要ナノニ今ニ至ルモ人夫ヲ雇フベキ金ヲ呉レズ又雇テヨシト云フ命令モ来ラズ。仕方ガナイノデ4月6日カラ毎日自費ヲ立替ヘテ人夫ヲ雇ヒ仕事ヲ進行セシメツツアリ。

弁当 (1937年5月8日)

此ノ国ノ人ハ弁当ヲ持参シテ仕事ニ行クコトヲ非常ニ輕蔑スル様デアル。貧民ノミガスルモノトシテ居ル。助手ニ弁当ヲ持参セヨト云ッテモ決シテ持ッテ来ナイ。学校ハ弁当ハ官給デアル。処ガ如何ナル理由カ本年カラ弁当支給ガ廃止セラレタ結果大概ノ学校ハ12時半乃至1時デ授業ヲ終ヘテ午後ハ休ミデアル。生徒ニナゼ午後授業ガナイカト尋ネルト弁当ガ支給サレヌカラデアルト少シノ不思議モナサソウニ答ヘル。

弁当ヲ持参セシメレバ学校ガ立ッテ行カヌ国デアル。従ッテ少シ遠出ノ仕事ハ半日デ終ッテシマフ。

ナゼナラバ外食ハ高クツクノデ自宅ニ帰ッテ食ベントスルカラデアル。

又旅行デモ弁当ヲ持参セヌノデ行き着イタ処デ富裕ナ家ヲ見付ケ又ハ知人ヤ役

所ニテ馳走ノ強要ヲナス。此レハ旅人ノ権利デアッテ国民間ニハ少シモ不思議ハナイ様デアルガ餐応スル方ノ入費ハ決シテ僅少ノモノデハナイラシク役人等ノ薄給デハ収^ウイノ悪弊ガ盛トナッテ居ルノデアル。

gol bāgh 行き

5月24日

往復トモカ^ヂーナリ。大雨ニ会ヒシビシヨ濡トナル。シカモ帰途ハガ^ヂー転覆ス。幸ヒシテ怪我ハナシ。

7月7日 (saratān 月16日)

労働者

労働者ハ午前8時— [午後]4時半迄ノ就業デアル。

然シ夏ハ暑イノデ8時カラ10時半頃迄午後ハ2時頃カラ仕事ニ就クシカモ絶ヘズ水ヲ飲ミニ行き或ハ日陰ニ隠レテ休ミ正味ノ労働時間ハ3時間位デアル。

然モ之ノ怠慢ニ対シテ誰シモ怪シム者ガナイ。昼ガ暑ケレバ早朝ト夕方トニ4時間続仕事スレバヨイニト云ヘバソナナ習慣ガナイト云フ。

然ラバ之レヲ破壊シテ働ク様ニト云ヘバ出来ナイト云フ。全ク労働粗質ノ悪イコトハ言語ニ達スル。

1800本葡萄ノ除草ニ15人ノ人間15日(1人1日1.5 af 労賃)ヲ要スト云ヒ請負ニサセレバ200—300 afヲ要スト云フ。僅6—7反ノ除草ニ之レ丈ノ人夫ヲ要シテハトテモ経済的ニハ引キ合ナイデアロウ。一人一日ノ除草ハ葡萄9本カラ12—3本位デアル。

技術的ニハ改善ノ見込ガアッテモ社会的欠陥ノ為メニ之レガ改善ハ不能デアル。

